自己評価報告書

令和4年度

学校法人 佐藤栄学園 専門学校 埼玉自動車大学校

1. 教育理念

建学の精神「人間是宝」〜人は生きた資本資産なり〜を理想とし、人は誰でも努力と勉強次第で進歩向上するものであることを自覚させ、常に目標に向かって自己の可能性を試し、人としてより逞しく成長発展を目指し、観察力と創造的思考力の増進を図る。

2. 教育方針

学科・実習すべて全力を集中し、時間を有効に使い、無駄の無い生活をし、自己の最大の能力を開発する。

- (1) 人間はこの世の中に奉仕されるために生まれたのでなく、奉仕するために生まれたものであることを自覚し、自己の能力から創造の世界を発展させ、社会に役立つ仕事をすることこそ奉仕の生活にある。
- (2) この世の仕事は、アイデア次第でいくらでも進歩発展する。日々創意を新たにし、工夫して生活の充実発展を図る知能を養う。

3. 重点目標

- (1) 学生募集定員の確保
- (2) 整備士資格取得率100%
- (3) 就職率100%
- (4) 施設設備の充実

4. 評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念・目的・育成人材像

評価 4. 適切 3. ほぼ適切 2. やや不適切 1. 不適切

1. 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	<u> </u>	' ' ' ^	<u> </u>	1. 1.2.79
評 価 項 目		評	価	
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	4	3	2	1
学校における職業教育の特色があるか	4	3	2	1
社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いている か	4	3	2	1
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・ 保護者等に周知されているか	4	3	2	1

〈課題〉

特になし。

〈今後の改善方策〉

特になし。

(2) 学校運営

評価 4. 適切 3. ほぼ適切 2. やや不適切 1. 不適切

評 価 項 目		評	価	
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4	3	2	1
運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4	3	2	1
人事・給与に関する規程等は整備されているか	4	3	2	1
教育活動に関する情報公開が適切になされているか	4	3	2	1
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4	3	2	1

〈課題〉

- ・分掌組織が旧体制のためか、新たな課題に対して有効に機能することが難しい現状がある。
- ・今年度教務システムを導入したが、旧システムから移行するための課題が山積している。

〈今後の改善方策〉

- ・校務分掌、委員会等校内組織を見直し、改善を図る。
- ・教務システムの実用化を進め、令和6年度完全移行を目指す。

(3) 教育活動

評価 4. 適切 3. ほぼ適切 2. やや不適切 1. 不適切

評 価 項 目		評	価	
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4	3	2	1
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科として の就業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明 確にされているか	4	3	2	1
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4	3	2	1
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラ ムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4	3	2	1
関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、 カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4	3	2	1
関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置付けられているか	4	3	2	1
授業評価の実施・評価体制はあるか	4	3	2	1
職業に関する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	3	2	1
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になって いるか	4	3	2	1
資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4	3	2	1

人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備 えた教員を確保しているか	4	3	2	1	
関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・ 兼務含め)の提供先を確保するなどマネジメントが行われて いるか	4	3	2	1	
関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研 修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われて いるか	4	3	2	1	
職員の能力開発のための研修等が行われているか	4	3	2	1	

〈課題〉

- ・学校評価アンケートから授業改善につなげる評価体制を模索している。
- ・2027 年度整備士資格制度の変更により一級課程の学生が増加することが見込まれるので、教員の一級資格者をさらに確保していく必要がある。
- ・自動車業界自体も人材不足を抱えているため、教員の提供先の確保は難しい。

〈今後の改善方策〉

- ・授業評価をもとに教員一人一人の力量形成につなげるため、研究授業や相互授業観察などを実施する。
- ・啓発や研修等により教職員の一級資格取得を推進する。
- ・後援会企業や同窓会と連携して業界からの人材情報を収集する。

(4) 学習成果

評価 4. 適切 3. ほぼ適切 2. やや不適切 1. 不適切

評価項目		評	価	<u></u>
就職率の向上が図られているか	4	3	2	1
資格取得率の向上が図られているか	4	3	2	1
退学率の低減が図られているか	4	3	2	1
卒業生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4	3	2	1
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4	3	2	1

〈課題〉

- ・退学者を極力 0 にしていくことが課題である。(退学率 R 4 年度 1.7%: R3 年度 1.8%)
- ・社会に出てから必要な知識や技術を在学中に提供できているか、さらに検証していく必要がある。

〈今後の改善方策〉

- ・退学者低減のために、学校全体で学生の情報を共有し、家庭と連携してきめ細やかな指導に努める。
- ・後接会企業を中心に就職先と連携して卒業生の活躍や離職状況等の情報収集を図る。

(5) 学生支援

評価 4. 適切 3. ほぼ適切 2. やや不適切 1. 不適切

評 価 項 目		評	価	
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4	3	2	1
学生相談に関する体制は整備されているか	4	3	2	1
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4	3	2	1
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4	3	2	1
課外活動に対する支援体制は整備されているか	4	3	2	1
学生の生活環境への支援は行われているか	4	3	2	1
保護者と適切に連携しているか	4	3	2	1
卒業生への支援体制はあるか	4	3	2	1

〈課題〉・特になし。 〈今後の改善方策〉・特になし。

(6) 教育環境

評価 4. 適切 3・ほぼ適切 2. やや不適切 1・不適切

評 価 項 目	評 価				
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	3	2	1	
学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修の場等について十分な教育体制を整備しているか	4	3	2	1	
防災に対する体制は整備されているか	4	3	2	1	

〈課題〉

・ 円安ドル高や新型コロナウイルス感染症の影響から海外研修は3年間実施できていない。

〈今後の改善方策〉

・短期留学の期間や行程を見直し、来年度から再開できるように準備する。

(7) 学生の受入れ募集

評価 4. 適切 3. ほぼ適切 2. やや不適切 1. 不適切

評 価 項 目		評	価		
高等学校等接続する機関に対する情報提供等の取組が行われ ているか	4	3	2	1	
学生募集活動は、適正に行われているか	4	3	2	1	
学生募集活動において、資格取得・進学または就職状況等の 情報は正確に伝えられているか	4	3	2	1	

〈課題〉

・18歳人口の減少が進み、若者の車離れも拍車をかける中、学生募集はますます厳しくなることが予想される。

〈今後の改善方策〉

- ・地域の子供たちに自動車の魅力や自動車整備士に対する理解を促進するため、オートジャンボリー や伊奈町教育委員会との開放講座など高校との連携事業などを積極的に進める。
- ・SNS を活用して情報発信の機会を増やすとともに、WEB 出願、WEB 説明会など、ICT のツールを有効活用する。

(8) 財務

評価 4. 適切 3. ほぼ適切 2. やや不適切 1. 不適切

評 価 項 目		評	価	
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	3	2	1
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	3	2	1
財務について会計監査が適正に行われているか	4	3	2	1
財務情報公開の体制整備はできているか	4	3	2	1

〈課題〉

・財政基盤の安定は、学生確保が基本となる。

〈今後の改善方策〉

- ・今後も少子化、整備士希望者の減少等厳しい状況が予想される。整備士の魅力を幅広く周知することで、学生募集の強化を図りたい。
- ・教育の質向上を図るべく経費を投下しながらも、他の経費を削減しつつ収支バランスのとれた経営を目指す。

(9) 法令等の遵守

評価 4. 適切 3. ほぼ適切 2. やや不適切 1. 不適切

評 価 項 目		評	価	
法令、専修学校設置基準等の遵守と適切な運営がなされてい るか	4	3	2	1
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	3	2	1
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4	3	2	1
自己評価結果を公開しているか	4	3	2	1

〈課題〉

特になし

〈今後の改善方策〉

特になし